

# 介護保険



## 介護予防・生活支援事業

高齢者が要介護状態に陥らないで自立した生活を確保するため、次のような介護予防・生活支援サービスを提供します。

### 訪問理美容サービス事業

理髪店や美容院に出向くことが困難である高齢者が、自宅で理美容サービスを受けられます。

▼対象者／おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯および身体障害者であつて、理美容店に出向くことができない方。

▼回数／2か月に1回程度

▼利用料／理美容料金は、利用者負担（移動・出張による経費は市が負担）

▼サービス提供業者／市内の協力理容店および美容院



### 寝具類など洗濯乾燥消毒サービス事業

寝具類の衛生管理が困難な高齢者などに、寝具類の水洗いおよび乾燥消毒サービスを行います。

▼対象者／おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯および身体障害者であつて、寝具類などの衛生管理が困難な方

▼回数／年間2回（夏・冬）  
▼利用料／6百円（上下布団と毛布）

※お申し込み・お問い合わせは、保健課高齢者介護保険係

（☎880-6556）まで

※お問い合わせは、福祉事務所社会係（☎880-6556）まで

## なんこくフライト・プラン

明るい未来をめざして ⑤

### 基本項目③ 福祉サービスの充実

在宅、施設の両面にわたり、本人や家族の相談、サービス体制を整備して生活支援システムの充実を図ります。

#### ▼相談、サービス体制、情報提供の充実

障害者やその家族にとって、地域での身

近な相談窓口があらゆる内容に役割を果たします。相談窓口の総合化を図ることで、専門的相談にも対応できるようになります。行政の相談窓口を拡充し、総合的な既存の行政の研修の機会を確保するとともに、既存の行政の相談窓口を図ります。

#### ▼在宅サービスの充実

障害者が地域社会において、快適に在宅生活が送れるよう、生活の場を提供するため、快適な福祉の充実を図ります。福祉事業のニーズにきめ細やかな対応が求めるとともに、障害者の自立支援の促進のため、デイサービス事業の充実を図ります。

#### ▼施設サービスの充実

障害者とその家族を支えるためにも、安心して利用できる施設サービスを充実させなければなりません。福祉ホームやデイサービスなどを、地域社会で自立した生活が実現するため、施設の整備を進めるとともに、障害者がデイサービスセンターの整備を推進します。

## 在日外国人問題と歴史・現状と課題

日本の敗戦後、日本にいた朝鮮人は自力で祖国に帰り始めました。しかし、長い間日本で生活していく経済的基盤の出来ていた人々や、おりから始まつた朝鮮戦争で帰れなかつた人々が約65万人いました。

この人々が、現在の在日韓国・朝鮮人のルーツです。今回は、これらの人々に対してどのような不平等や差別があるのか、いくつか紹介します。

### 《さまざまの不平等》

在日韓国・朝鮮人には、参政権がありません。以前は、「外国人である以上当然のこと」と考えられてきました。しかし、ここ十年くらい前から、「日本人と同様に税金などの義務を果たしているのに、参政権がないのはおかしい。国政レベルはともかく、地方参政権は与えるべきだ」という声が強くなり、現在、国会でも審議されようとしています。

外国人登録の方法にも、問題があります。長い間の在日韓国・朝鮮人や、支援する人々の運動で、外国人登録証への指紋押捺（一六歳の誕生日に市役所などで指紋をおさなけれども、市役所などでは指紋をおさななければならぬこと）は、一九九三年に廃止され家族登録証となりました。しかし、所持義務（いつでも持つていいないと、罰金や国外退去などの刑罰がある）は残されています。

その他、社会保障の不十分さ（一九八〇年代から徐々に日本人並みにななつてきている）、教育などでの不平等があります。

### 《さまざまの差別》

日常生活のなかに残る差別も、大きな問題です。

以前よりは改善されているとはいえ、就職や結婚での差別はまだ残っています。日常生活でのつき合いでも、いろいろな問題があります。日本人が気づきにくい問題に、「名前」の問題があります。

現在、在日韓国・朝鮮人の多くが、本名である韓国・朝鮮名を使わず通名（日本名）を使っています。本名で生きるということは、韓国・朝鮮人であることを隠さず、ありのままに生きる自然なことだと思いますが、なぜ通名を使うのでしょうか。それは、本名を使うといじめを受ける、仕事や生活をする時不便なことが多い、仲間に入れてもらえないことがあります。ある、などの問題があるためです。今、私たちに求められているのは、「ちがいを認めあいながらも、平等で生きていく」ということではないでしょうか？



# 楽しもうみんなで！

## よさこい高知国体⑨

あなたの地区のよさこい高知国体協力会の会長が決定されました!!

民泊のお世話をいただくため、市内の地区公民館単位で設立を要請していきた地区協力会が、17地区全てに設立されました。あなたの地区の協力会でも、調理のボランティアや、宿泊のボランティアなどたくさんの方の協力が必要です。ぜひ、地区内の会長さんにすすんで声をかけていただき、民泊受け入れに関して積極的な参加をよろしくお願ひします。

地区協力会会長一覧表

地区名	会長名	地区名	会長名
幡谷・鳴	今井 定	奈 路	竹内井水
瓶 岩	岡崎邦矩	久礼田	明石静代
岡 豊	箕 幸藏	国 府	門田道宏
長岡東部	笠原清一	長岡西部	谷田豊喜
後 免	西村浩利	野 田	田岡 智
大 篠	武市憲雄	岩 村	岡崎純男
日 章	石川 滋	前 浜	堀川和夫
三 和	浜田幸男	稻 生	竹内淳輔
十 市	宮崎孝雄		



▲総合案内にくろしおくん残日板設置

## くろしおくんのぬいぐるみ付き残日板登場!!

南国市役所1階の総合案内に、くろしおくんのぬいぐるみ付き残日板が登場しました。くろしおくんが、市内や県内のいろいろなところで、みなさんの出会いを待っています。あなたはいくつ会えるかな？

※お問い合わせは、国体推進室（☎863-6538）まで